

## 小林市国際化推進に係る外国人向けアンケート調査結果

### I 外国人向けアンケートの概要

#### 1 調査の目的

外国人が暮らしやすいまちづくりを進めるために、現状と課題、ニーズを把握し、今後の外国人支援事業の実施につなげることを目的として実施した。

#### 2 調査対象者

平成 29 年 6 月末現在、小林市住民基本台帳に登録している 18 歳以上の外国人

住基人口	うち外国人	割合(%)	上位国籍別外国人人口				
			ベトナム	中国	フィリピン	韓国	カンボジア
45,268	455	1.0	193	124	62	9	6

\*上位 5ヶ国のみ

#### 3 調査方法と調査期間

- ・ 郵送配布・郵送回収による郵送調査法
- ・ 平成 29 年 8 月 30 日（水曜）～平成 29 年 9 月 19 日（火曜）の 21 日間

※調査票は、日本語、英語、タガログ語、中国語、ベトナム語で作成

#### 4 調査項目（5項目 29問）

- (1) 回答者の属性について
- (2) 普段の生活について
- (3) 日本語能力について
- (4) 医療について
- (5) 市の外国人支援について

#### 5 回収結果

- (1) 配布数 439 件
- (2) 有効配布数 435 件（4 件が宛先不明で返送）
- (3) 回答数 180 件
- (4) 回収率 41%

表 1 国籍別回答者数

国籍	ベトナム	中国・台湾	フィリピン	タイ	アメリカ	その他	無回答
人数(%)	112 (62)	36 (20)	14 (8)	3 (2)	3 (2)	10 (5)	2 (1)

#### 6 その他

複数回答設問の集計は、当該設問に回答すべき人数を集計母数として、各選択肢の各回答比率を求めているため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。

## II 調査結果の概要

### 1 回答者の属性

回答者の90%以上が女性であり、国籍は、「ベトナム」、「中国・台湾」、「フィリピン」が多くなりました。在留資格は、「技能実習生」が最も多く、次いで「永住者」でした。

### 2 普段の生活について

「普段の生活で困っていることや、心配なこと」を年齢別で見ると、10歳代から40歳代まで、「言葉が十分に通じない」が最も多い回答であり、「文化や習慣の違い」と「地震や大災害が起きた場合の対応」という回答も比較的多くみられました。「言葉が十分に通じない」と回答した中では、特に「病院へ行ったとき」と「銀行や郵便局へ行ったとき」に困ったと回答した人が多くみられました。

### 3 日本語能力について

日本語を勉強している人は63%であり、「ひとりで勉強している」人が最も多いという結果になりました。日本語を勉強していない理由で最も多かったのは、「勉強する時間がない」でした。また、学習にあたって最も重要視することは、「希望する時間に指導が受けられること」、「自宅や職場に近いところ」で学習することでした。

### 4 医療について

病院で困ったことや不安に感じたことは、「身体の状態を詳しく説明すること」、「医師や看護師の説明を聞くとき」、「書類の内容が分からず読めない」でした。また、医療サービスとして希望することは、「案内板の多言語表記」、「通訳」、「問診票や入院書類の多言語表記」でした。「通訳」に関しては有料でも通訳サービスを利用したいと回答した人が60%になりました。

### 5 市の支援について

市の広報紙やお知らせを「読んでいる」が29%、「時々読んでいる」が33%、「読んでいない」が33%。その中で、広報紙を読んでいない理由として、「日本語が分からないので読まない」と回答した方が多くなりました。また、「市からのお知らせで多言語表記を希望するもの」は、「広報こぼやし・お知らせ版」「健康診断のお知らせ」、「防災ガイドブック」「避難所マップ」でした。

「外国人の方にも暮らしやすい小林市にするために必要なこと」は、「多言語での情報提供」、「日本語を勉強できる機会を増やす」、「災害時の情報提供や避難支援」、「病院での通訳や翻訳」、「外国人同士が交流できる場所（があること）」、「日本人と交流できる場所」でした。

## Ⅱ 調査結果の概要

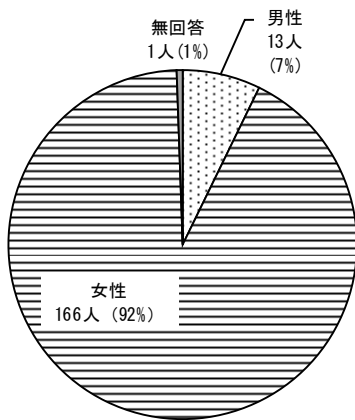
### 1. あなたのことについて

**回答者の約9割は女性。国籍は「ベトナム国籍」が最多**

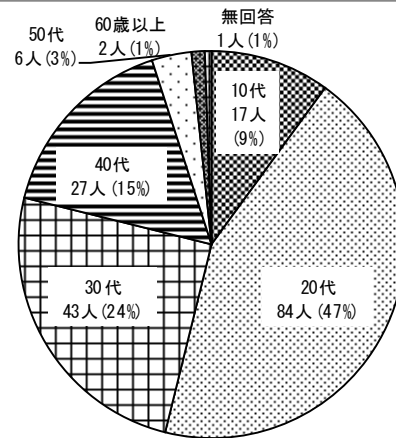
回答者の92%が女性で、国籍別では、多い順に「ベトナム」が62%、「中国・台湾」が20%、「フィリピン」が8%でした。

これまで本市には、「中国国籍」の外国人が多く本市に在住していましたが、平成29(2017)年6月末には、「フィリピン国籍」の外国人が一番多くなりました。

問1. あなたの性別は？ 【〇は1つ】



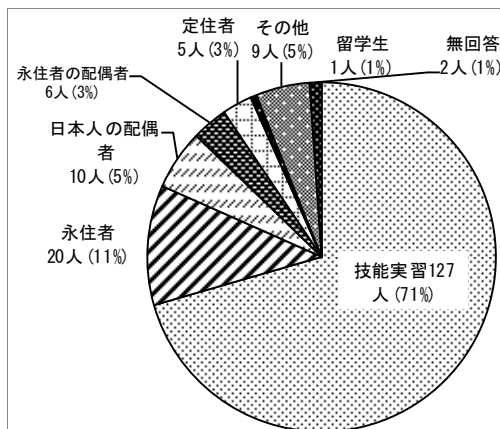
問2. あなたの年齢は？ 【〇は1つ】



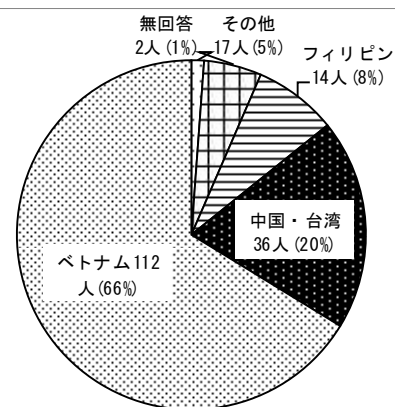
**在留資格は「技能実習生」が多く、約7割の回答者が30歳以下**

また、在留資格は、「技能実習生」が最も多く、次いで「永住者」となりました。年代別では20代(84人)、30代(43人)、40代(27人)が86%を占めています。

問3. あなたの国籍は？ 【〇は1つ】



問4. あなた母語は何ですか？ 【〇は1つ】

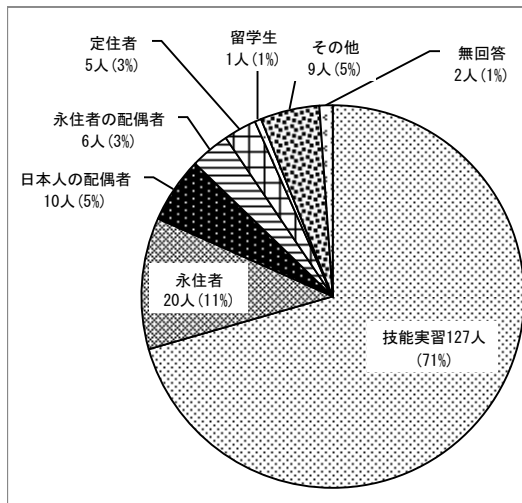


**約7割の外国人市民が非漢字圏の出身者で、在住歴が5年未満の外国人市民が約8割**

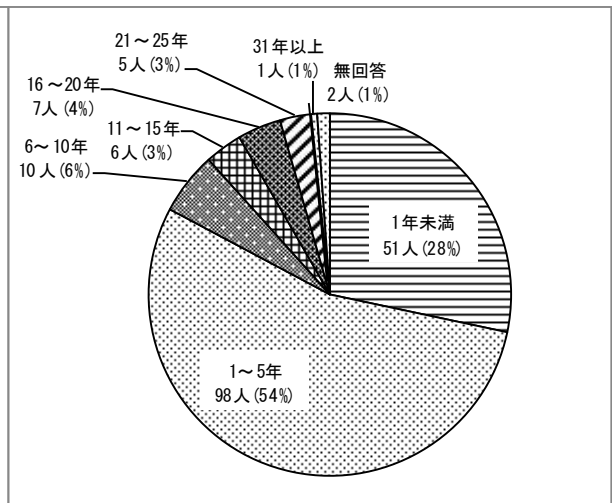
外国人市民の母語としては、ベトナム語を母語とする外国人市民が112人、中国語が36人、タガログ語が13人となっています。在留資格で一番多いのが、技能実習生（127人）、永住者（20人）、日本人の配偶者（10人）で、87%を占めています。

日本での居住年数は、「1～5年」が98人、「1年未満」が51人、「6～10年」が10人で全体の91%を占めています。

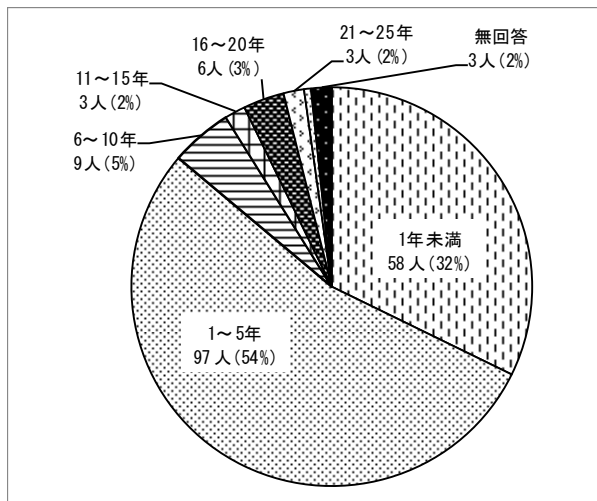
問5. あなたの在留資格は？【〇は1つ】



問6. あなたはこれまで、日本に何年住んでいますか。【〇は1つ】



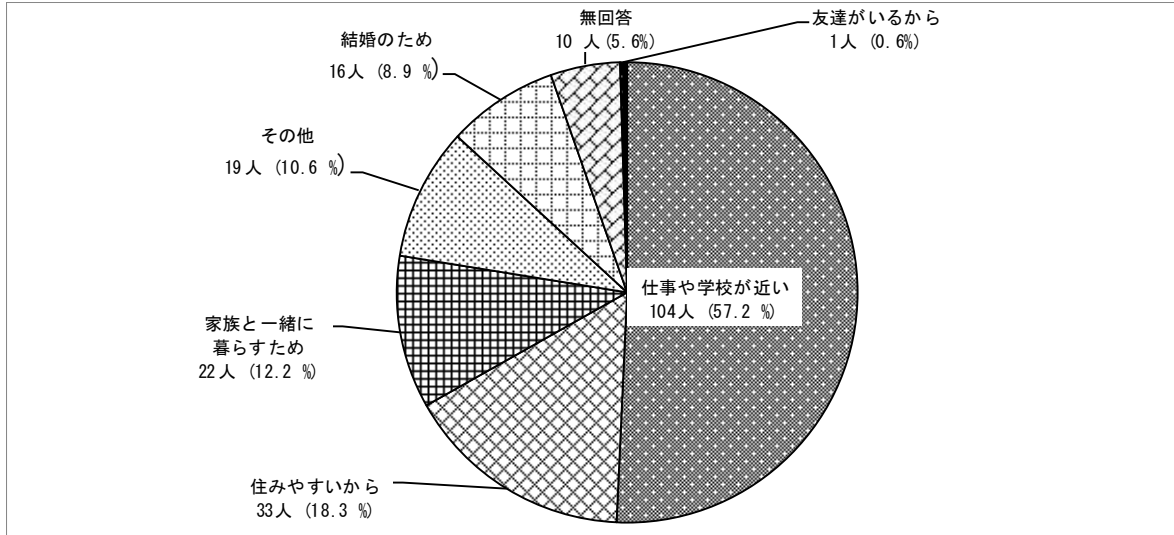
問6. 小林市に何年住んでいますか？【〇は1つ】



約6割の人が「これからもずっと小林市に住みたい」と回答

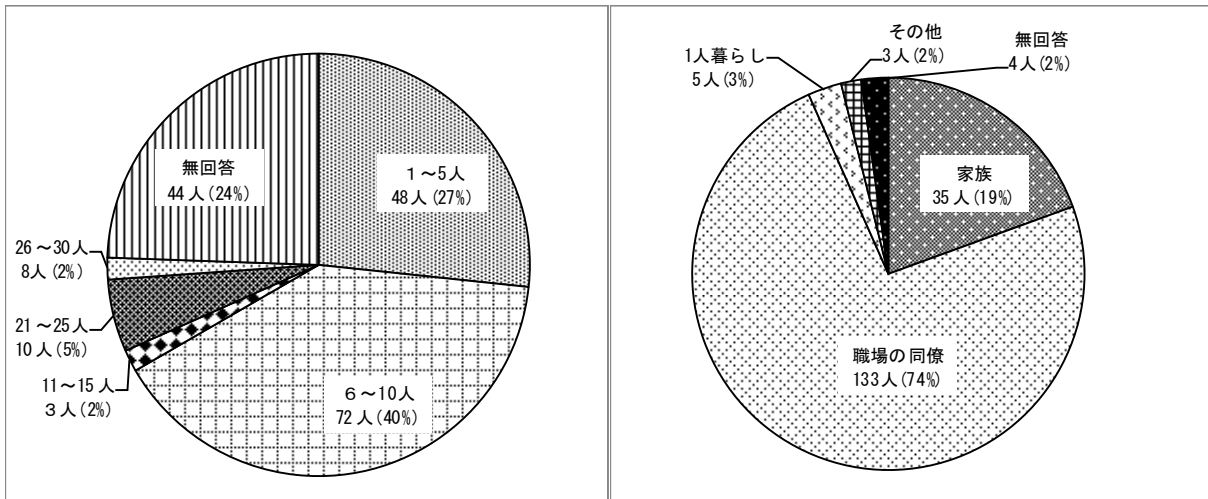
小林市に住んでいる理由として、「仕事や学校が近くにあるため」が57.2%、「住みやすいから」が18.3%、「家族と一緒に暮らすため」が12.2%でした。

問7. あなたが小林市に住んでいる理由は？【〇はいくつでも】



「現在、あなたは何人で住んでいますか？また、複数で住んでいる場合、誰と住んでいますか？」という問いに、「6～10人」が40%、「1人～5人」が27%、「無回答」が24%でした。「複数で住んでいる場合、誰と住んでいますか？」という問いに、「職場の同僚」が133人で、全体の74%の回答者が同僚と住んでいると回答しました。

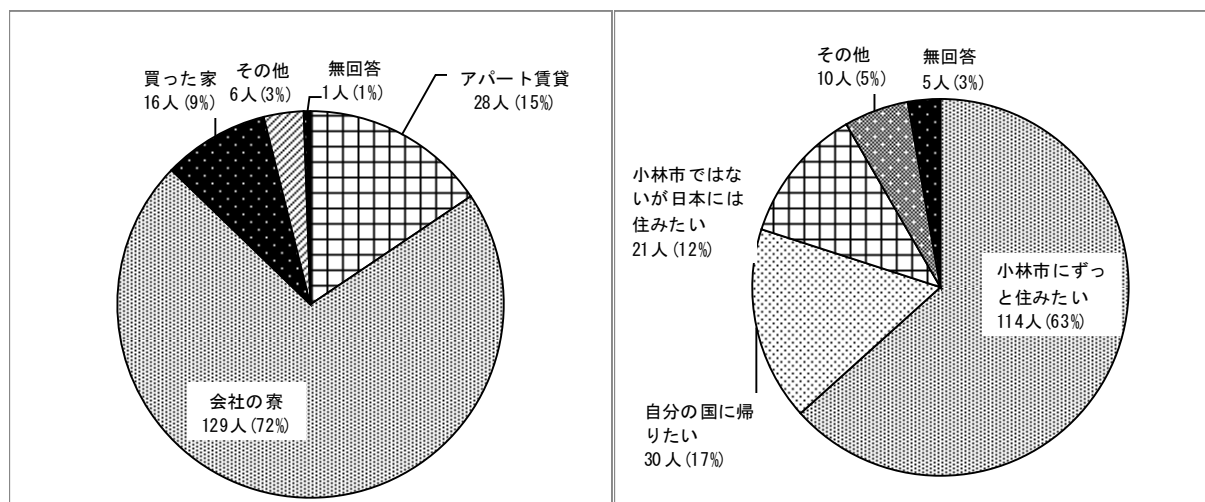
問8 現在、あなたは何人で住んでいますか。また、複数で住んでいる場合、誰と住んでいますか。【〇はいくつでも】





「現在、あなたはどこに住んでいますか」という質問に、「会社の寮」が129人、「アパート・賃貸」が28人という回答でした。「あなたはこれからどこに住みたいですか」という質問に、「小林市」と回答した人が63%、次いで「母国」が17%、「日本」と回答した人が12%になりました。

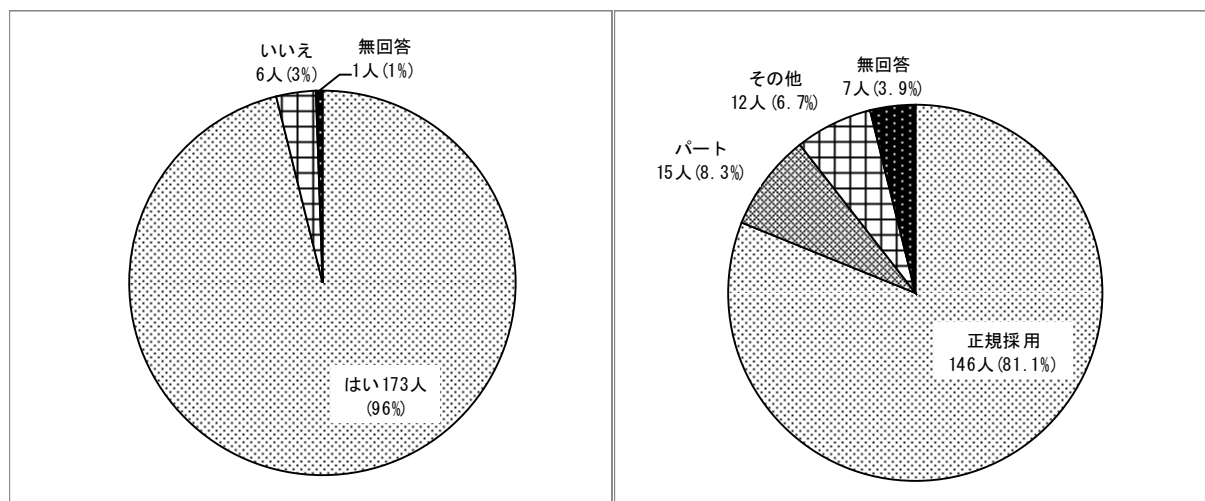
問8-1 現在、あなたはどこに住んでいますか？【〇は1つ】 問8-2 あなたはこれからどこに住みたいですか？【〇は1つ】



**9割以上の方が「現在働いている」と回答し、そのうち約8割の回答者の雇用形態は「正規採用」と回答**

雇用環境では、「現在働いていますか」という問いに、96%の回答者が「はい」と回答。そのうちの146人（約8割）の雇用形態は「正規採用」でした。

問9 現在、あなたは働いていますか。【〇は1つ】 雇用形態は？【〇は1つ】

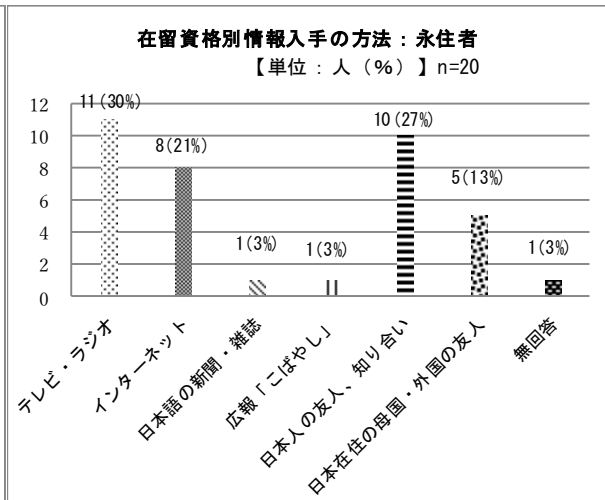
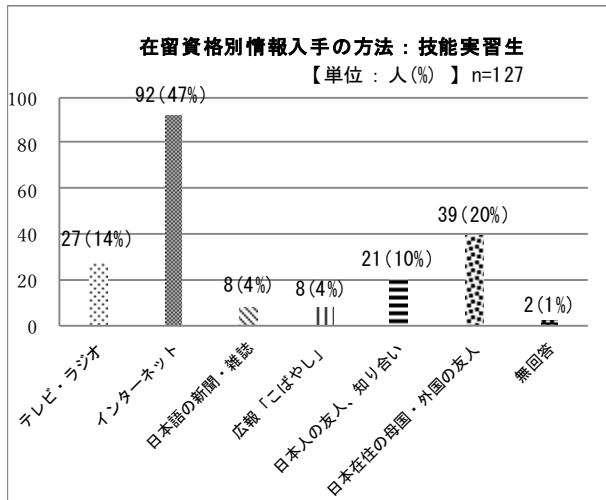
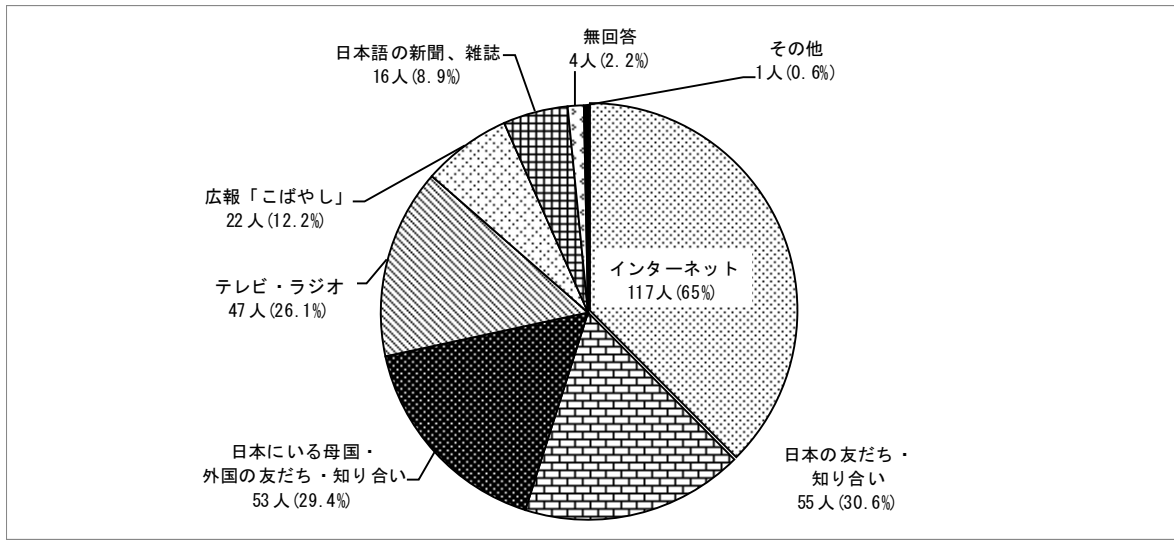


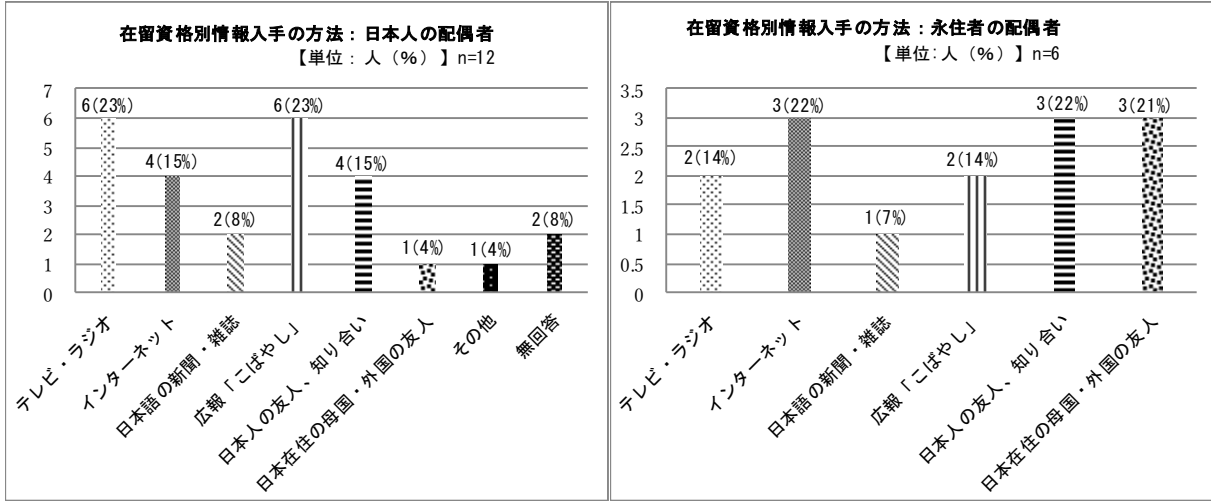
2. 普段の生活について

**約6割の外国人市民は生活に必要な情報は「インターネット」から得ている**

生活に必要な情報の入手先（複数回答）は、「インターネット」が65%、「日本人の友人・知人」30.6%でした。在留資格別でみると、約半数の技能実習生は「インターネット」から情報を得ており、永住者、日本人の配偶者、永住者の配偶者は、「テレビ・ラジオ」「日本人の友だち・知り合い」と「インターネット」と幅広い領域で情報を入手していることがわかります。

問10 小林市での生活に必要な情報の入手方法は？【〇は3つまで】

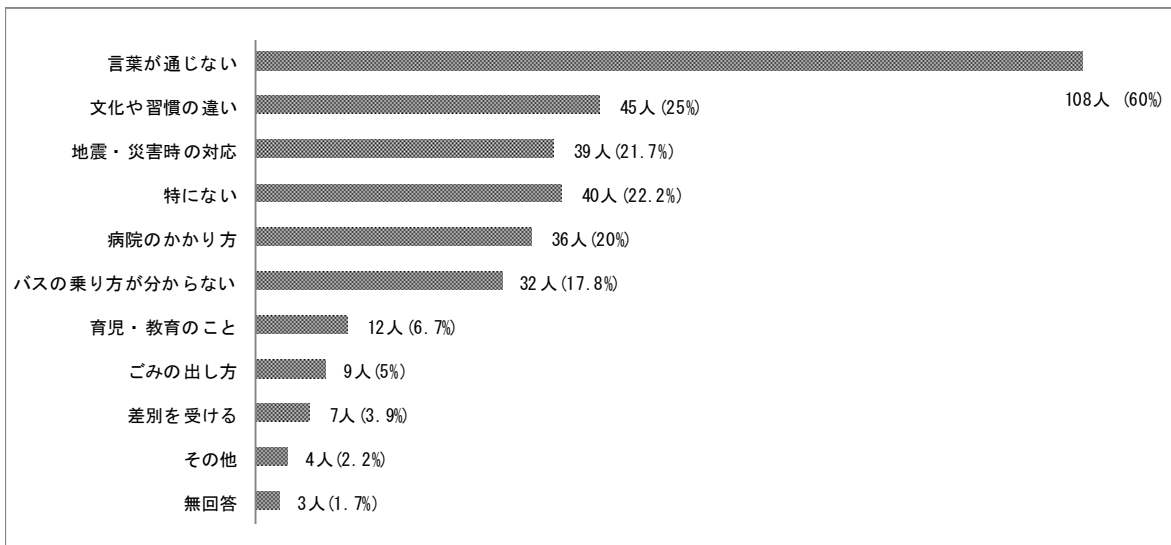




**約6割の回答者が「普段の生活で困っていることや心配なこと」は「言葉が十分に通じない」と回答。しかし、長期滞在資格を有する外国人市民は様々な分野で困っている。**

「普段の生活で困っていることや、心配なことは？」という問いに、「言葉が十分に通じない」が60%、「文化や習慣の違い」が25%、「地震や大災害が起きた場合の対応」が21.7%という結果でした。在留資格別では、技能実習生は、「言葉が十分に通じない」と回答した人が4割近くになりました。また、永住者や日本人の配偶者は、言葉のみではなく災害時の対応や育児や教育でも困っているという回答があったことから、言葉だけでなく、生活の様々な場面で困っていることがわかりました。年代別で調べると、全ての年代で「言葉が十分に通じない」ことが生活する上で最も困っていることであるという結果となりました。

**問11 普段の生活で困っていることや、心配なことは？【〇はいくつでも】**

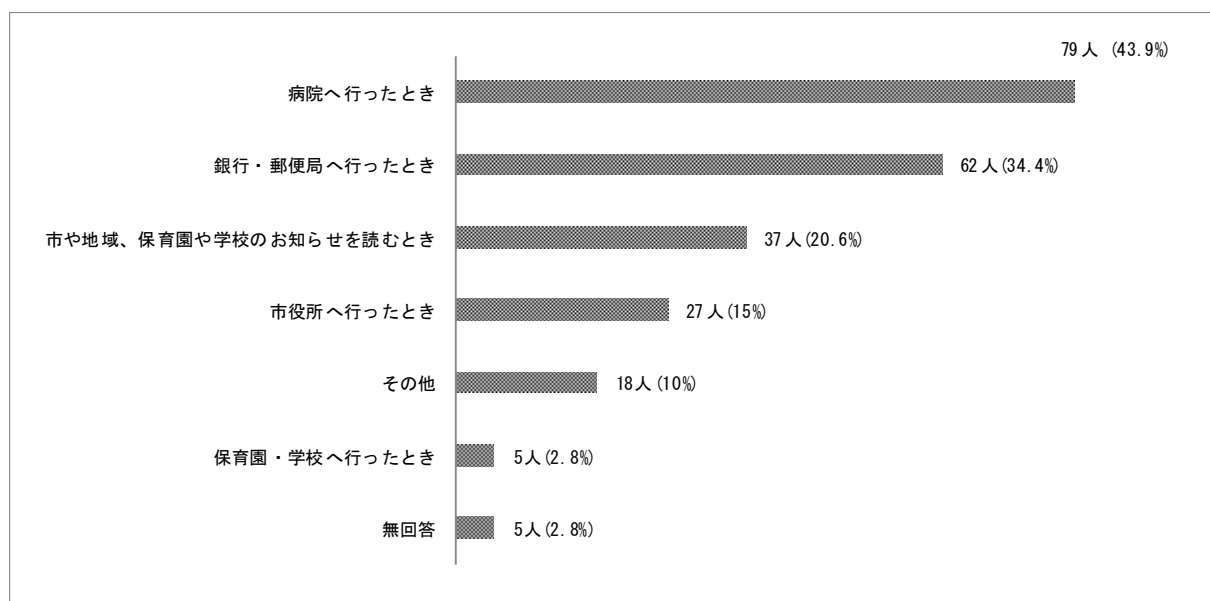




**「言葉が十分に通じない」と回答した中で、約4割の人が「病院へ行ったときに」困ったことがあると回答**

「言葉が十分に通じない」ことが生活する上で困っていると回答した人の中で、どんな場面で特に困るかという問いに、43.9%の人が「病院へ行ったとき」、34.4%の人が「銀行や郵便局へ行ったとき」、20.6%の人が「市や地域、保育園や学校のお知らせを読むとき」に困ると回答しました。

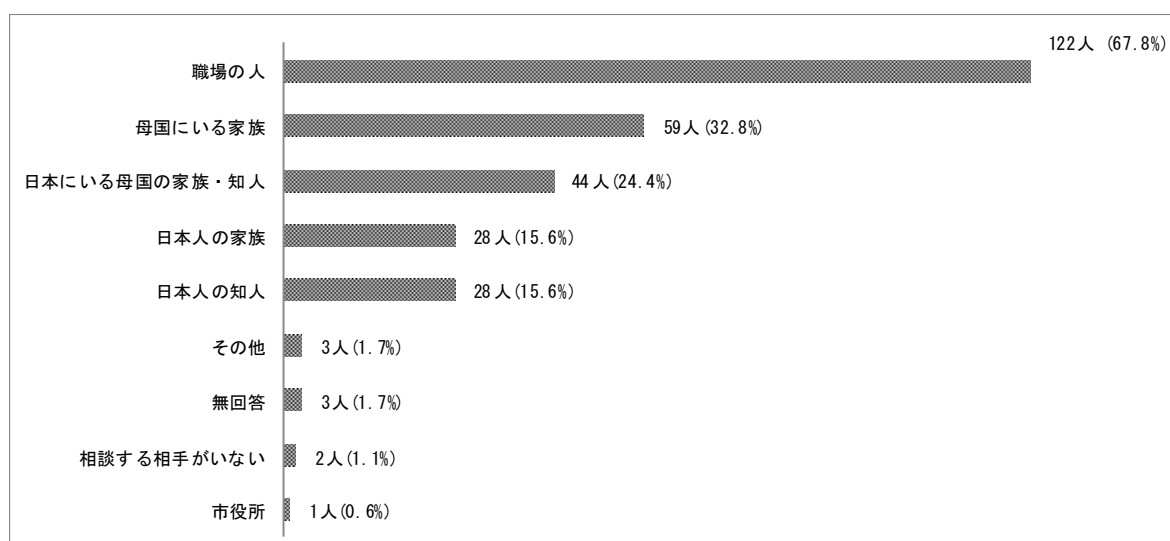
問11-1 問11で「1 言葉が十分に通じない」と選んだ方にお聞きします。あなたは、どんな時に言葉が通じなくて（わからなくて）困りますか。【〇はいくつでも】



## 約7割の人は困ったことや心配なことがあるとき、「職場の人」に相談すると回答

「困ったときや心配なことがあったときは、誰に相談しますか」という問いに、「職場の人」が67.8%、「母国にいる家族、親族」が32.8%、「日本にいる母国の家族や知り合い」が24.4%という回答でした。外国人市民は、身近にいる人に相談する傾向があるところの結果からわかりました。

## 問12 困ったことや心配なことがあったときは、誰に相談しますか。【〇はいくつでも】



### 3. 日本語能力について

約8割の人が「日本語を勉強している」や「勉強していた」と回答

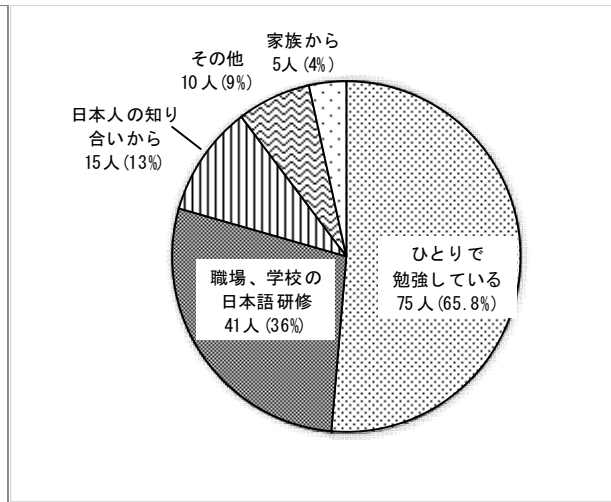
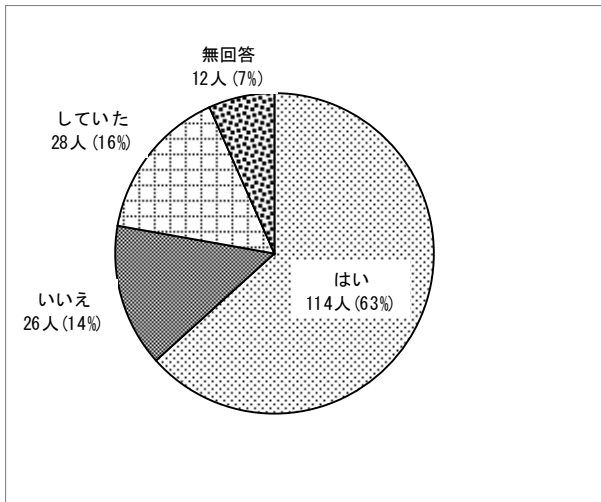
「現在日本語を勉強していますか？」という問いに、日本語を勉強していないという人は14%でしたが、日本語を勉強している人と日本語を勉強していた人を合わせると、8割近くになりました。

日本語の勉強方法としては、「ひとりで勉強している」が最も多く65.8%、「職場・学校の日本語研修」が36%、「日本人の知り合いから」が13%、「家族から」4%という結果でした。また、「勉強していない」理由のトップは、「勉強する時間がない」が42.3%、「日本語ができる」が38.5%でした。また、かつて勉強していた人が現在勉強していない理由としては、「仕事や学校に行くため時間がなくなった」が50%、「日本語ができるようになった」が39.3%でした。

問13 現在、日本語を勉強していますか。【〇は1つ】

問13-1 問13で「1 はい」を選んだ方にお聞きします。

どこで日本語を勉強していますか。【〇はいくつでも】

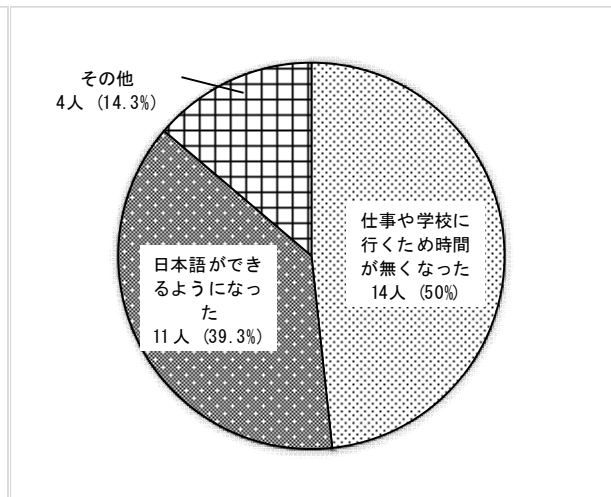
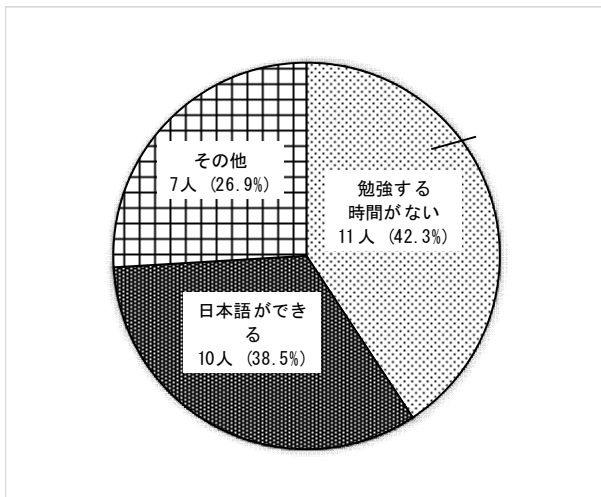


問13-2 問13で「2 いいえ」を選んだ方にお聞きします。

問13-3 問13で「3 していた」を選んだ方にお聞きします。

勉強していない理由は？【〇はいくつでも】

日本語の勉強をやめた理由は？【〇はいくつでも】



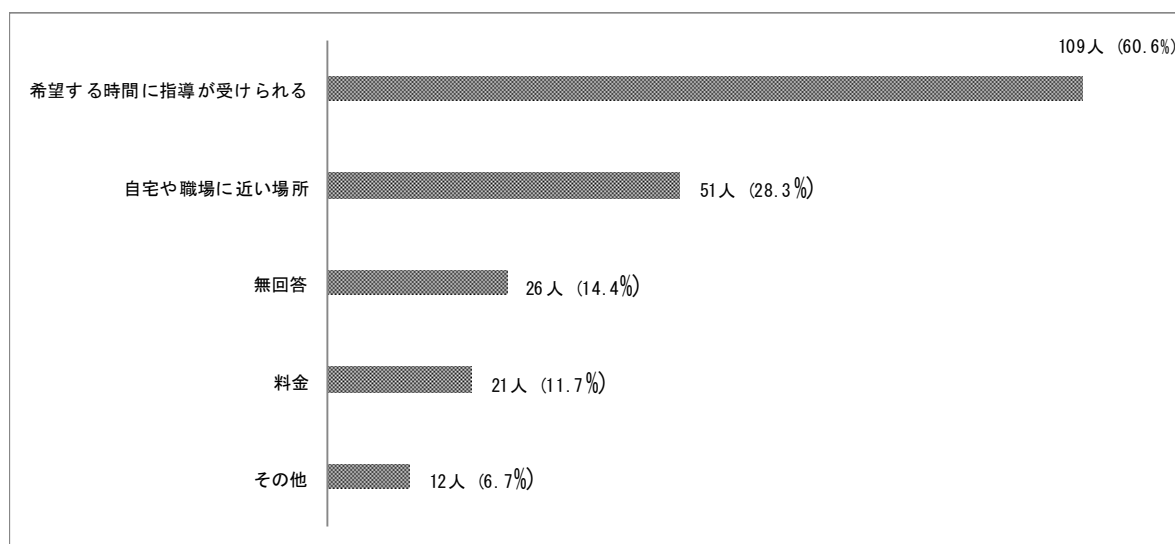
約6割の人が、「希望する時間に指導が受けられる」と「仕事に役立つ日本語」と「日常生活に役立つ日本語」を学習できることが、日本語学習をする際に最も重要視する点であると回答

約9割の外国人市民が、週末の午前中か夜に日本語を学習することを希望

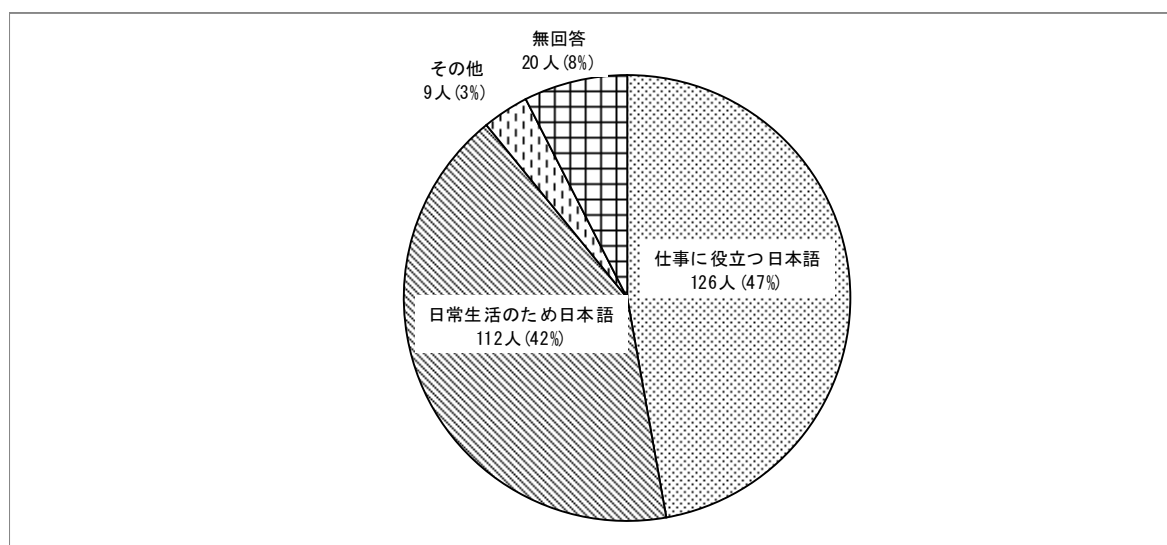
「日本語を学習する際、あなたが最も重要視することは何ですか（2つまで選択可）」という問いには、「希望する時間に指導が受けられること」が60.6%、「自宅や職場に近い場所」が28.3%となりました。47%の回答者が「仕事に役立つ日本語」を学習したいと回答し、42%が「日常生活のための日本語」を学習したいと回答しました。

日本語教室の希望曜日は、「日曜日」が61.7%、「土曜日」が35.6%でした。希望する時間帯は「夜」が36.7%、「午前中」と回答した人が25.6%という結果になりました。

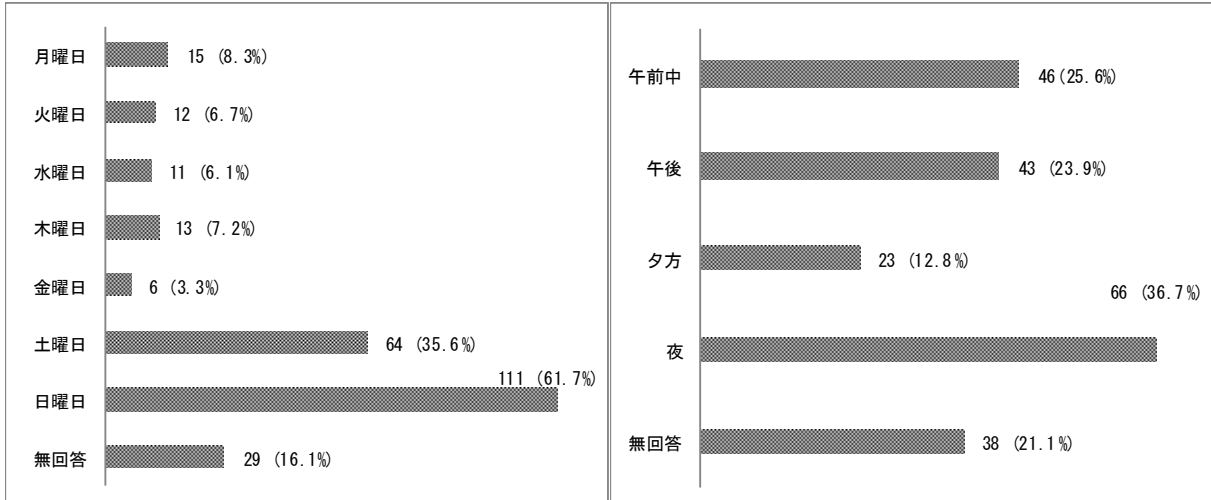
問14 日本語を学習する際、あなたが最も重要視することは何ですか？【〇は2つまで】



問14-1 日本語を学習する際、あなたが希望することは何ですか？【〇は2つまで】



問 14-2 日本語を学習する際の曜日と時間帯の希望は？【〇はそれぞれ2つまで】

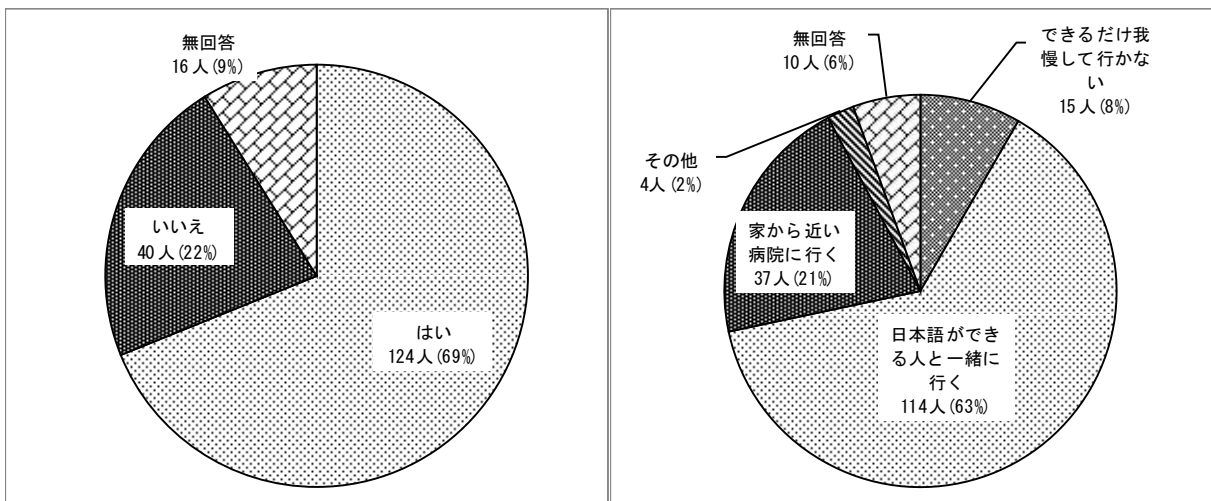


#### 4. 医療について

##### 約6割の人が病院には「日本語ができる人と一緒に行く」と回答

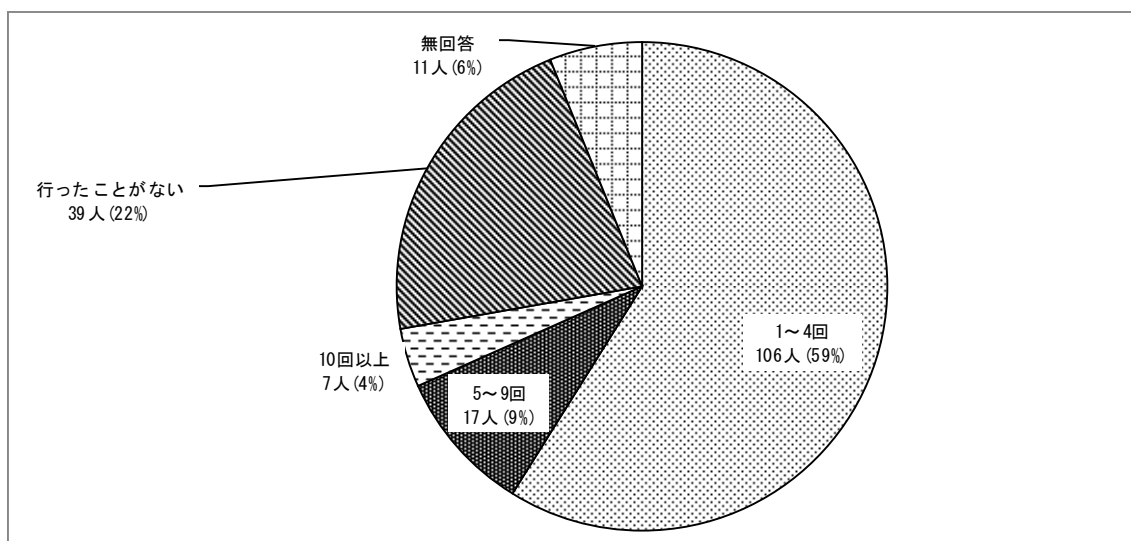
「あなたやあなたの家族または、友達の体調や病気について、医師に相談したいと思ったことはありますか」という問いに、相談したいと思ったことがあると回答した人が69%、思ったことがないと回答した人が22%でした。病気になったときは、「日本語ができる人と一緒に行く」が63%、「家から近い病院に行く」が21%、「できるだけ我慢して行かない」が8%でした。約6割近くの人が年1～4回病院へ行くと回答しました。その際使用した言語は「日本語」が82%となりました。病院へは誰と行ったかという問いに、「その他」と回答した人が48%であり、具体的には、母語を話せる専門の通訳者を連れて病院へ行ったという回答でした。

問 15 あなたやあなたの家族または、友だちの体調や病気について、問 16 病気になったとき、どうしますか。【〇は1つ】  
医師に相談したいと思ったことはありますか。【〇は1つ】



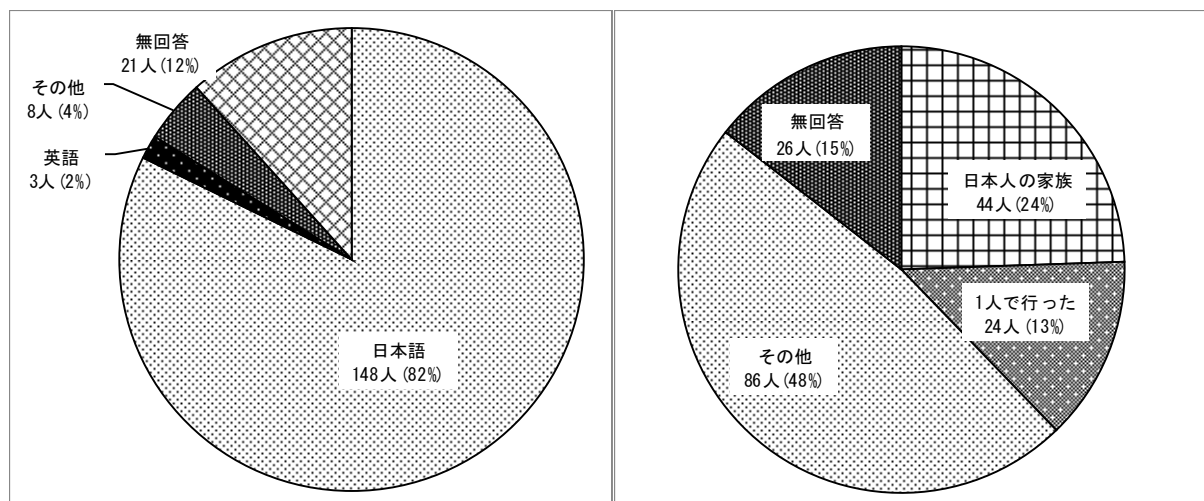
問 17 過去1年間に病院やクリニックに何回行きましたか（あなた自身の受診のほか、家族や友だちの付き添いも含みます。）

【〇は1つ】



問 18 病院では、どの国の言葉で話しましたか。【〇は1つ】

問 19 病院には、誰と行きましたか。【〇は1つ】

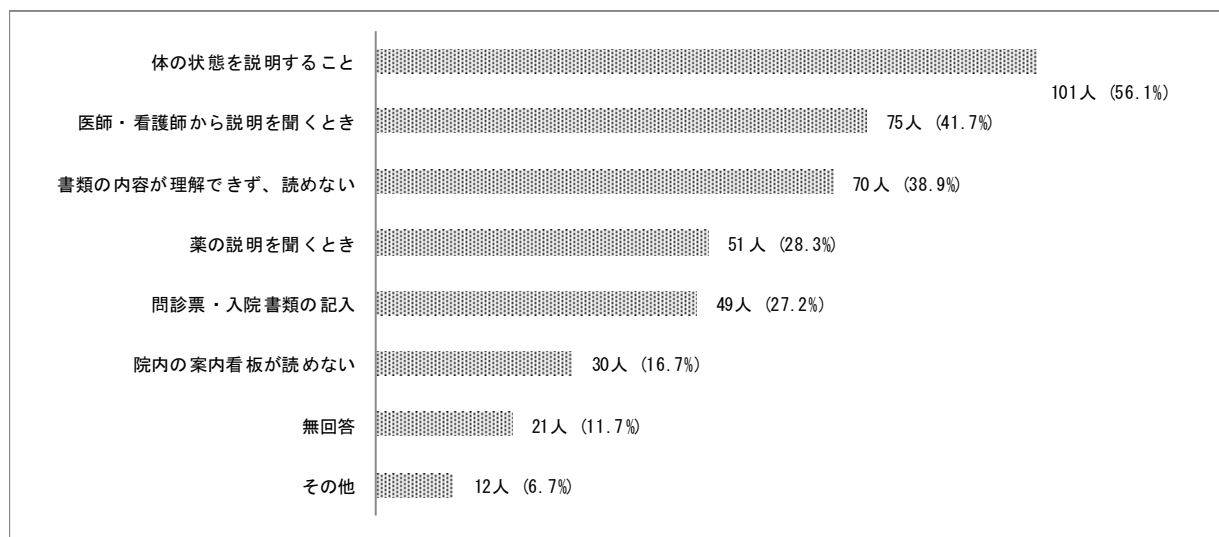


約6割の人が「病院で困ったこと、不安に感じたこと」は「体の状態を詳しく説明すること」

「病院に行ったとき、困ったことや不安に感じたことはありますか（5つまで選択可）」という問いに、困ったことや不安に感じたことは「体の状態を詳しく説明すること」という人が56.1%、「医師・看護師から説明を聞くとき」が41.7%、「書類の内容が分からず読めない」が38.9%という回答でありました。



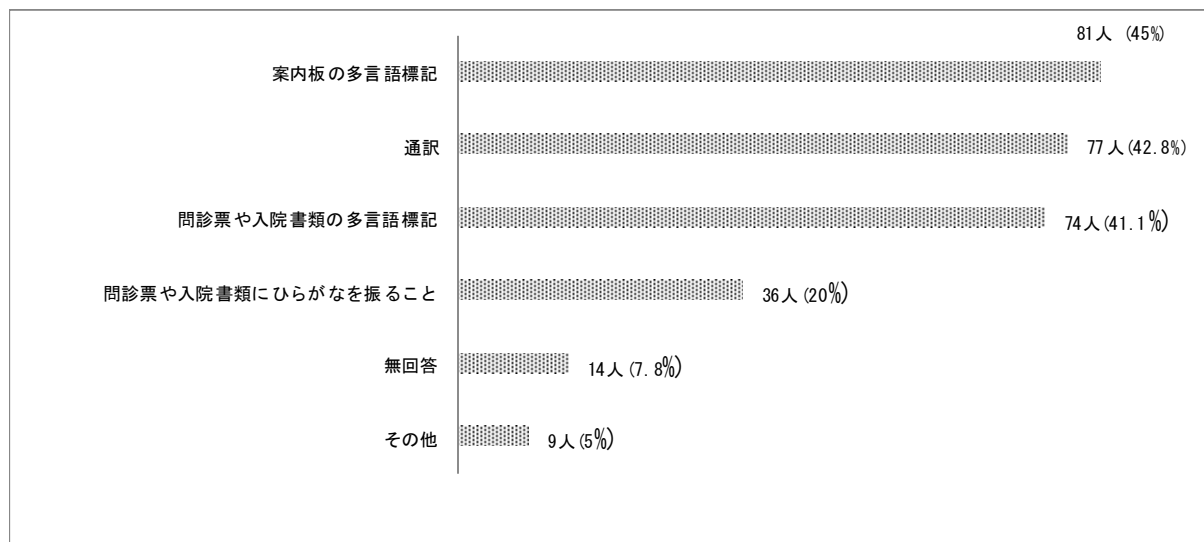
問 20 病院に行ったとき、困ったことや不安を感じたことはありますか。【〇は5つまで】



**約8割の人が病院での「通訳制度を利用したい」そのうち、約6割が有料でも利用したい**

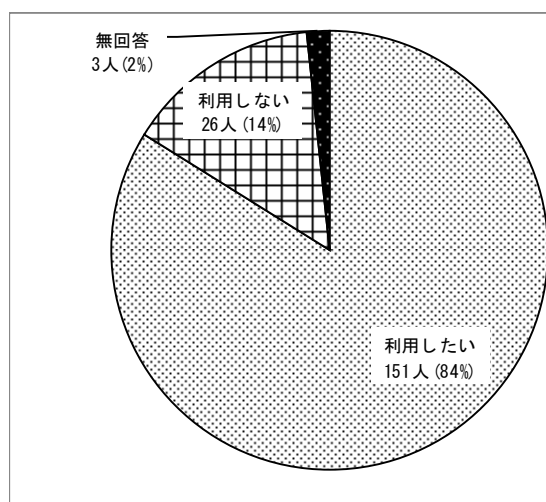
「医療サービスとして希望することは（3つまで選択可）」という問いに、「案内板の多言語表記」が45%、「通訳」が42.8%、「問診票の多言語表記」41.1%という回答がありました。

また、「病院やクリニックにかかるとき、通訳制度があったら利用しますか。」という問いに、84%の人が通訳制度を利用したいと回答し、そのうち、有料でも通訳制度を利用したいと回答した人が、60%いました。

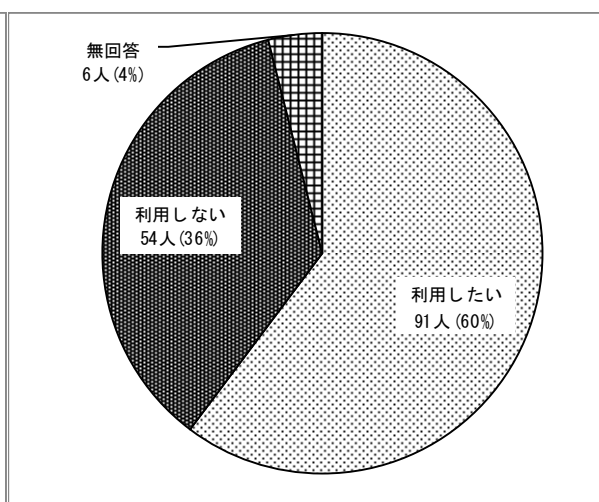


## 問 22 病院やクリニックにかかるとき、通訳制度が

あったら利用しますか。【〇は1つ】



## 有料の通訳制度でも利用したいですか。【〇は1つ】



「病院やクリニックに希望することや特に困っていること、日本の病院の印象など、ご意見があればお書きください。」という問いに以下の記述がありました。

- 小林市には、日曜日でも開く病院やクリニックはほとんどないです。主人が働いているところでは人手不足で平日なかなか休みが取れなくて、病院での診察は難しいです。結果、市販の薬を購入するか、都城市の24時間開いている救急病院へ行くしかありません。しかし、そちらでも歯科や眼科などはないので、不便なところがあります。
- 診察時に洋服をあげて診察するのは恥ずかしいです
- 英語での表示がもっと必要だと思います。そして、処方箋や医師と話す時の通訳者がいるといいと思います。
- 全く問題はありません。医師や看護師はとても丁寧で親切です。
- 日本の病院のスタッフや医療機器が素晴らしいです。だから日本が好きです。
- もし、病状が深刻だったり、大けがしたりしたときは通訳者が重要になってくると思います。
- きちんとしていて清潔
- 清潔で、フレンドリー、そして親身になってくれる。ありがとうございます。外国人として病院に行くことはストレスを感じる事もあると思います。私たちの意思とは関係なく注目を集めてしまうので、より不安に思ってしまうことも多いと思います。
- 病院に行くときに、タガログ語と英語で書いてほしい。そして、病院のことや保険など、それ以外にも必要な情報をそういう風で書いてほしい。
- 病院の名前は英語でも書いてほしい。
- 中国語ができる医者がいてほしい。病院がきれい、人が親切。
- 医療スタッフのサービス態度がとても良いです。

## 5. 市の外国人支援について

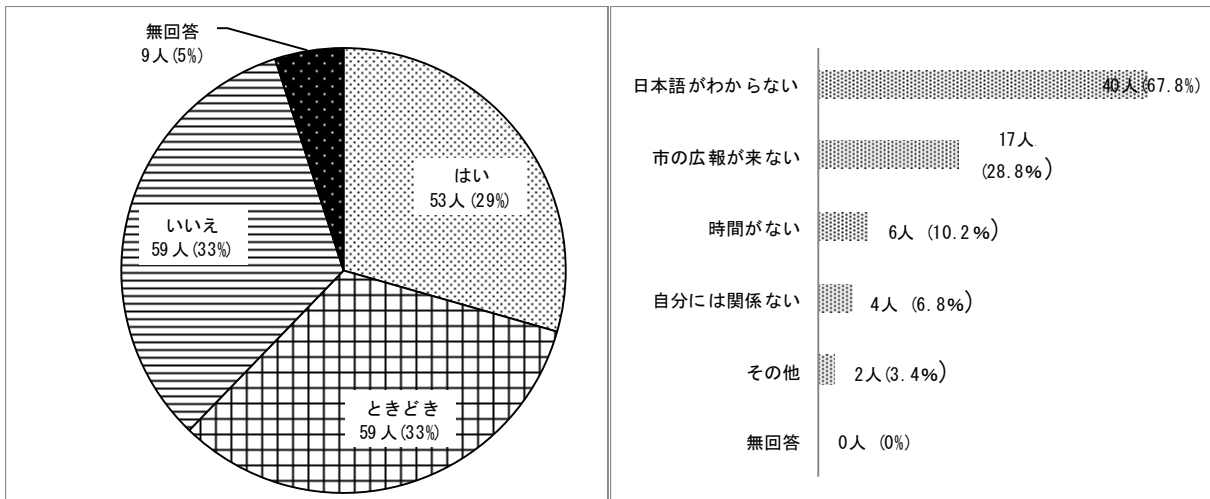
### 約3割の外国人住民が、市の広報紙やお知らせを読んでいる

「市の広報紙や市から届くお知らせを読んでいますか(3つまで選択可)」という問いに「はい」と回答した人が29%、「時々読んでいる」が33%、「いいえ」が33%でした。「いいえ」と回答した人のうち読まない理由として、「日本語がわからない」が67.8%、「市の広報が来ない」が28.8%という結果になりました。

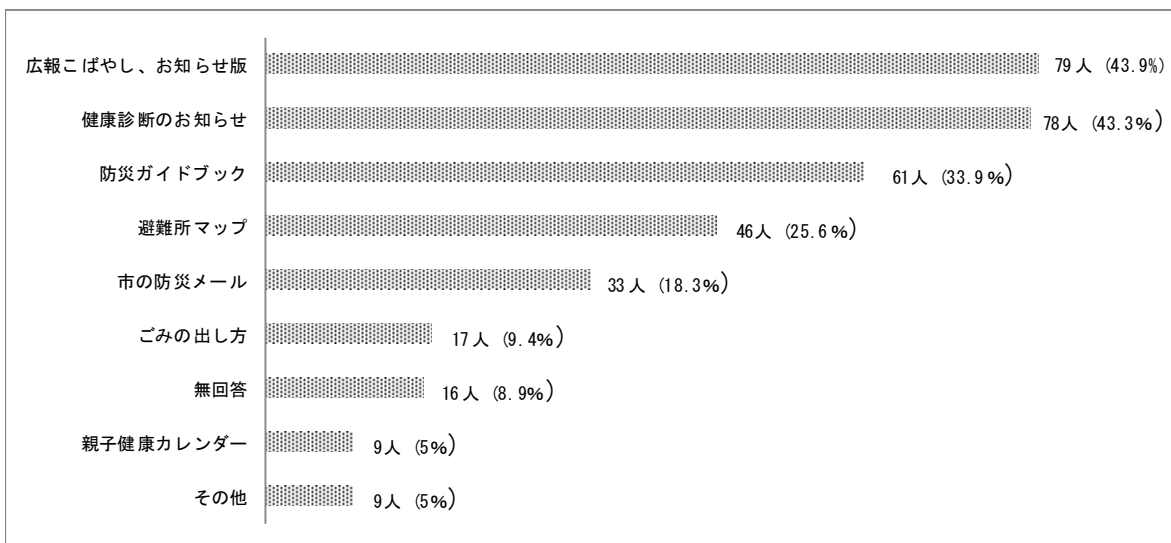
「市からのお知らせで、あなたが話せる言語で情報があればよいと思うものは」という問いに、「広報こぼやし、おしらせ版」が43.9%、「健康診断のお知らせ」が43.3%、「防災ガイドブック」が33.9%となりました。

問24 市の広報誌など、市から届くお知らせを読んでいますか？ 読まない理由は何ですか？【〇は1つ】

【〇は1つ】



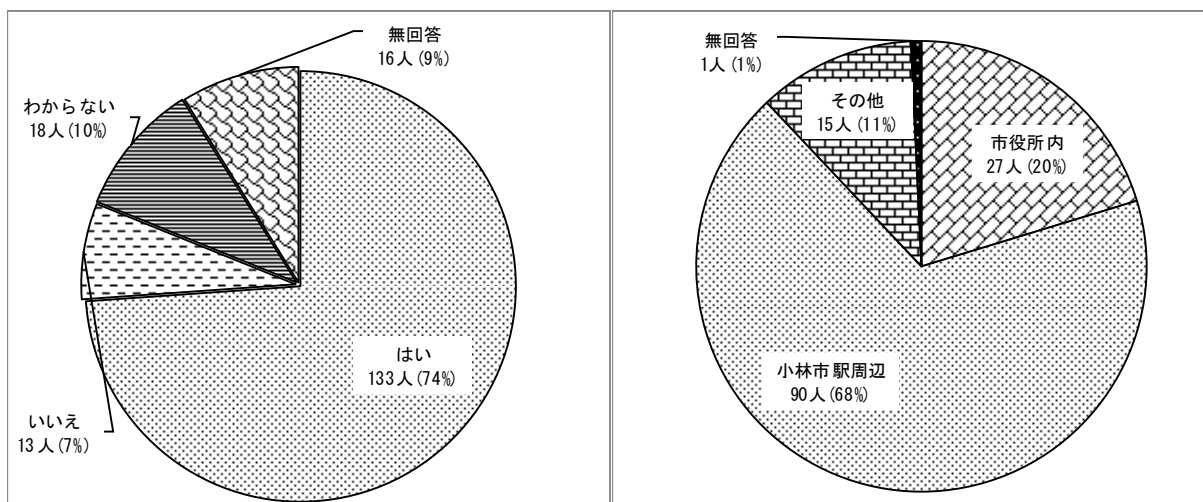
問25 市からのお知らせで、あなたが話せる言語で情報があればよいと思うものは？【〇は3つまで】



**約7割の人が、市内に外国人が憩う場所があればいいと回答**

74%の外国人市民が、市内に憩う場所があればいいと回答し、そのうち「駅周辺」にそういった場所があるといいと回答した人が68%でした。

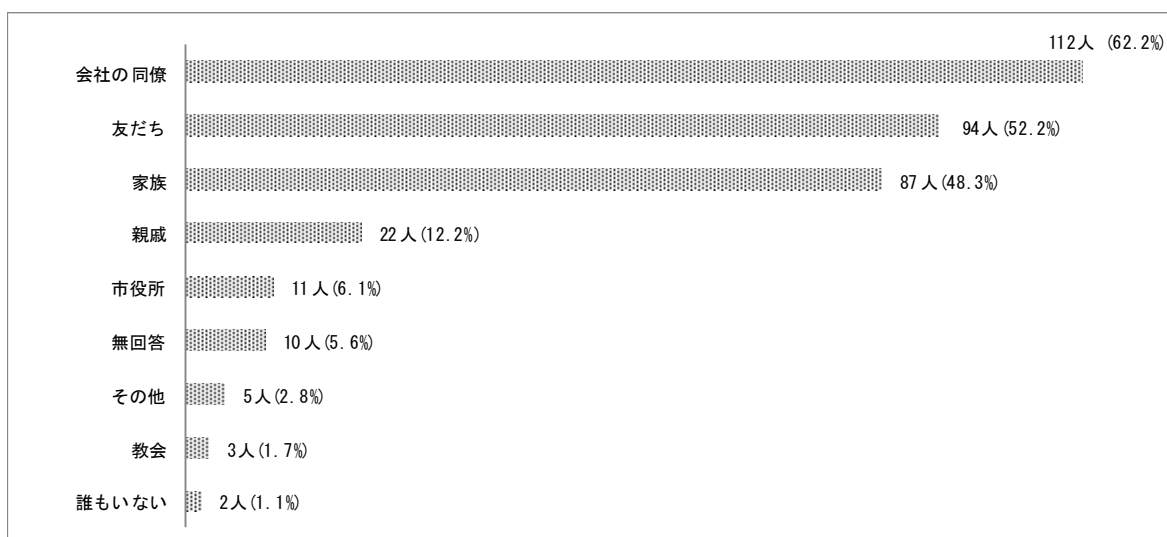
問 26 市内に、外国人の方が憩う場所があればいいと思いますか。【〇は1つ】場所は？



**約6割の人が、困ったとき相談するのは「会社の同僚」**

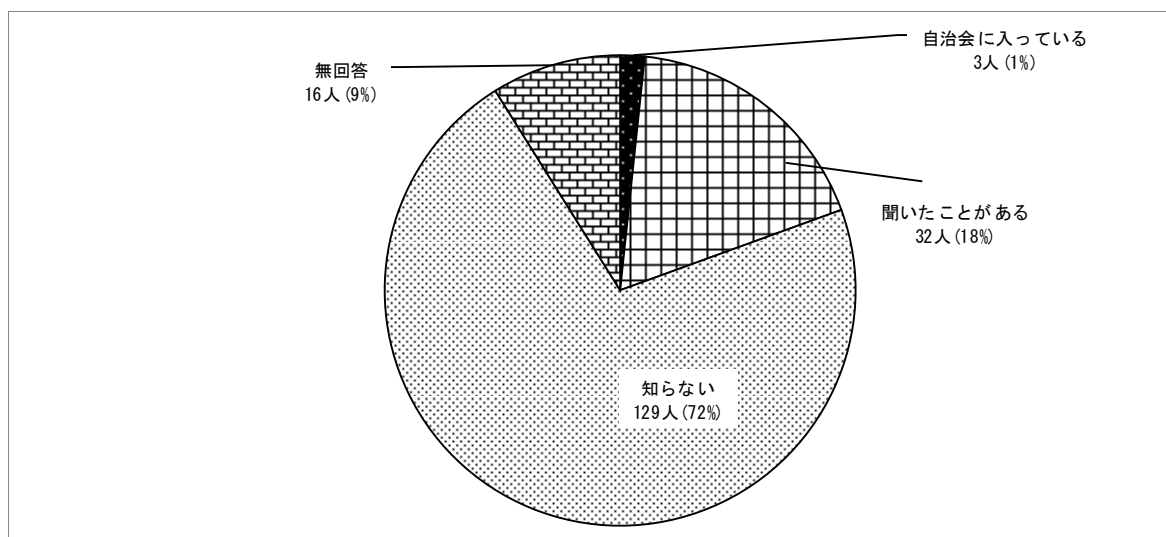
何か困ったとき相談するのは、「会社の同僚」が62.2%、「友だち」が52.2%、「家族」が48.3%となり、大多数の人が「身近な人」に相談をしていることがわかります。

問 26-1 何か困ったとき、だれに相談しますか。【〇はいくつでも】

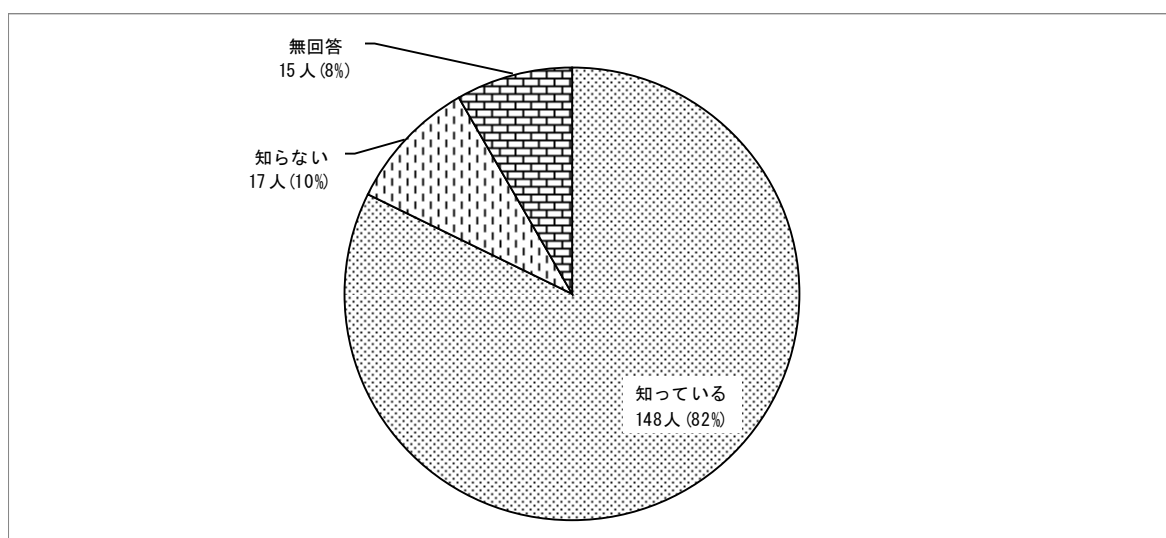


**約7割の人が「自治会を知らない」**

自治会を「知らない人」は72%で、「聞いたことがある」が18%、「実際に自治会に入っている」人は1%でした。

**問 26-2 自治会を知っていますか？【〇は1つ】****約8割の人が「自分が犯罪や火事にあったらどうすればいいか知っている」と回答**

10%の人が犯罪や火事などにあったらどうすればいいか「知らない」と回答。その反面、「知っている」と回答した人が82%いました。

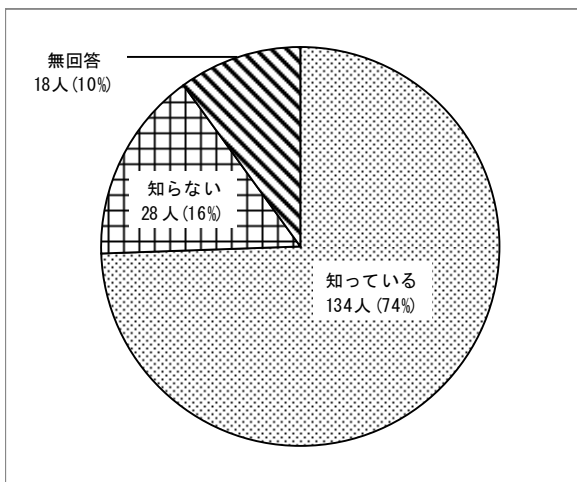
**問 26-3 自分が犯罪や火事などにあったら、どうすればいいか知っていますか。【〇は1つ】**

**約7割の人が、「地震、台風、洪水などの時、どうすればいいか知っている」が、その反面約6割の人が、最寄りの避難所を知らないと回答**

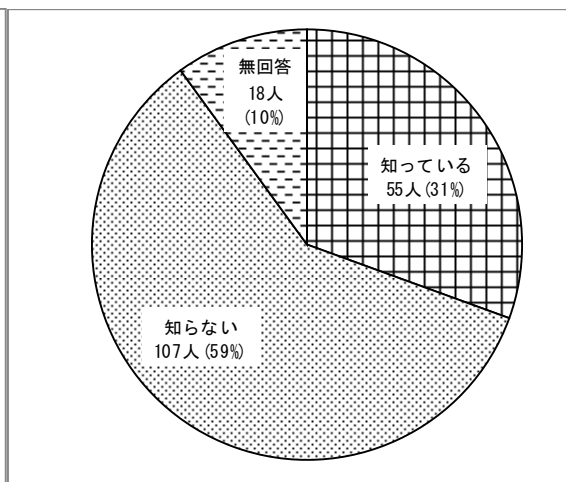
「地震、台風、洪水などの時、どうすればいいか知っていますか」という問いに、74%が「知っている」、16%が「知らない」と回答しました。

しかし、「自分の家の近くの避難所を知っていますか」という問いに、「知らない」と回答した人が59%、「知っている」が31%となりました。

問 26-4 地震、台風、洪水などの時、どうすればいいか知っていますか。【〇は1つ】



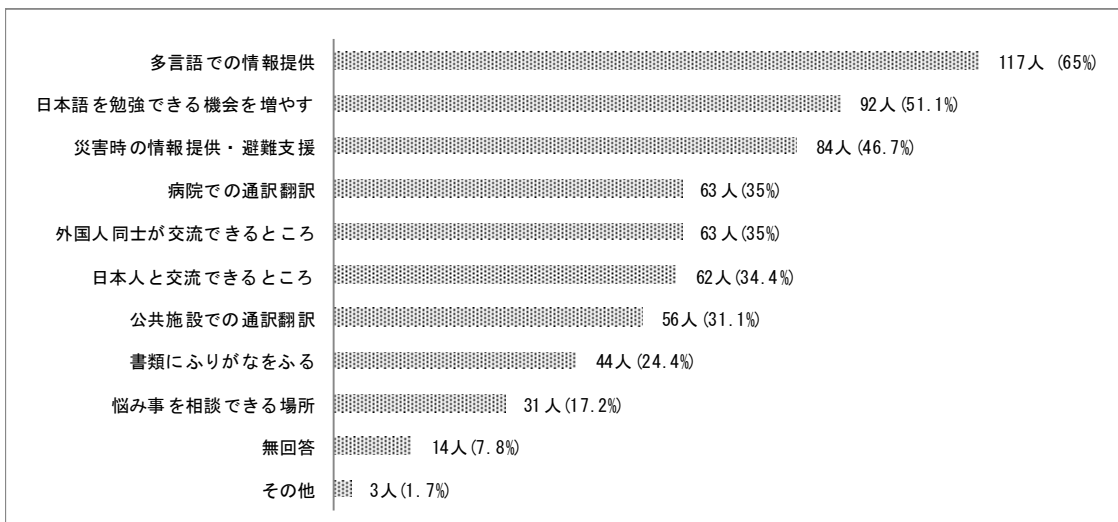
問 26-5 自分の家の近くの避難所を知っていますか。【〇は1つ】



**約6割の人が、「多言語での情報提供」が必要**

外国人市民にとっても暮らしやすい小林市にするため必要なこととして、「多言語での情報提供」と回答した人が65%、「日本語を勉強できる機会を増やす」が51.1%、「災害時の情報提供・避難支援」が46.7%となりました。

問 27 次のうち、外国の方にも暮らしやすい小林市にするために、必要だと思うことは。【〇はいくつでも】

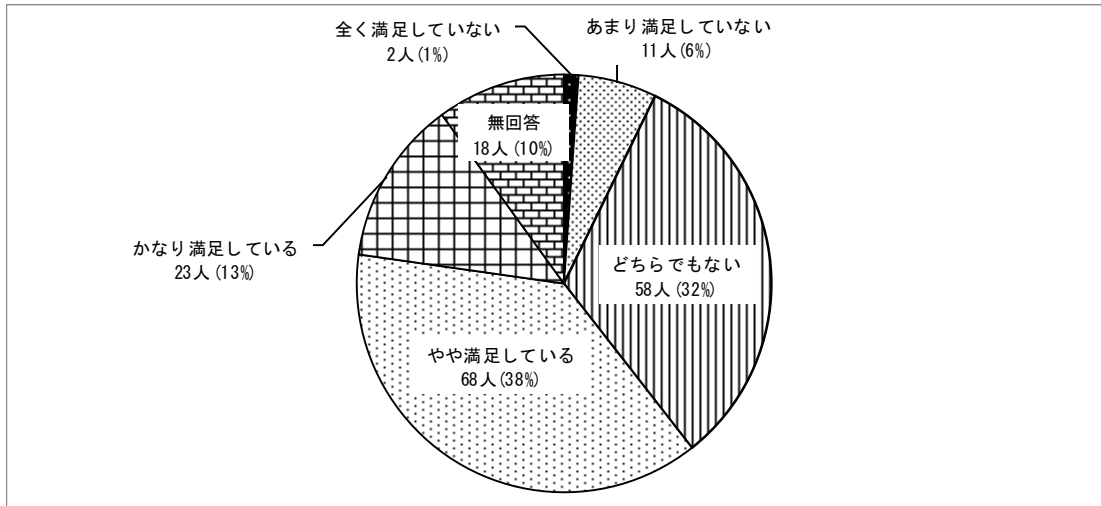




**約5割の人が小林市で暮らすことに「かなり満足している」「やや満足している」**

小林市に住んでみての満足度を問う質問に対して、「やや満足している」が38%、「どちらでもない」が32%、「かなり満足している」が13%、「あまり満足していない」が6%、「全く満足していない」が1%となっています。

問28 小林市に住んでみて全体的にどの程度満足していますか。【〇は1つ】



**約7割の人が、外国人住民をサポートしてくれている身近な人が不在になると、生活に不安に思うと回答**

外国人市民をサポートしている身近な人が不在になると不安になることとして、「特にない」と回答した人が27.2%でした。一方で、「病院での説明を理解・手続きすること」が不安だと回答した人が27.2%、「子供の学校、市役所からのお知らせを理解・手続きすること」が23.3%、「文化・習慣の違いを理解し関わること」が不安だと回答した人が23.3%でした。

問29 普段の生活で頼りにしている方が、長期出張や入院などで家を不在にしたときに、あなたが不安に思うことは何ですか【〇はいくつでも】

病院での説明を理解・手続きすること	49 (27.2%)
特にない	49 (27.2%)
子どもの学校、市役所からのお知らせを理解・手続きをすること	42 (23.3%)
文化・習慣の違いを理解し、関わること	42 (23.3%)
無回答	27 (15%)
代理で地域の行事に参加すること	20 (11.1%)
電話での対応、ゴミ出しなどの家事全般	17 (9.4%)
介護や福祉利用サービス利用情報を取得できる事	11 (6.1%)
その他	6 (3.3%)

## Ⅲ アンケート調査用紙

小林市在住外国人アンケート

### 1 あなたのことについて

問1 あなたの性別は？ 【○は1つ】

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は？ 【○は1つ】

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 |
| 4 40～49歳 | 5 50～59歳 | 6 60歳以上  |

問3 あなたの国籍は？ 【○は1つ】

- |         |         |           |        |
|---------|---------|-----------|--------|
| 1 中国・台湾 | 2 フィリピン | 3 韓国・朝鮮   | 4 ベトナム |
| 5 タイ    | 6 アメリカ  | 7 その他 ( ) |        |

問4 あなた母語は何ですか？ 【○は1つ】

- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 1 中国語   | 2 タガログ語 | 3 韓国語     |
| 4 ベトナム語 | 5 英語    | 6 その他 ( ) |

問5 あなたの在留資格は？ 【○は1つ】

- |            |           |            |
|------------|-----------|------------|
| 1 技能実習     | 2 永住者     | 3 日本人の配偶者等 |
| 4 永住者の配偶者等 | 5 定住者     | 6 留学生      |
| 7 わかりません   | 8 その他 ( ) |            |

問6 あなたはこれまで、日本に何年住んでいますか。また、小林市に何年住んでいますか。

【○はそれぞれ1

つ】

【日本】

- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 ～1年未満  | 2 1～5年   | 3 6～10年  | 4 10～15年 |
| 5 16～20年 | 6 21～25年 | 7 26～30年 | 8 31年以上  |

【小林市】

- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 ～1年未満  | 2 1～5年   | 3 6～10年  | 4 10～15年 |
| 5 16～20年 | 6 21～25年 | 7 26～30年 | 8 31年以上  |

問7 あなたが小林市に住んでいる理由は？ 【〇はいくつでも】

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1 家族と一緒に暮らすため | 2 仕事や学校が近くにあるため |
| 3 友だちがいるから    | 4 住みやすいから       |
| 5 結婚のため       | 6 その他（具体的に）     |

問8 現在、あなたは何人で住んでいますか。また、複数で住んでいる場合、誰と住んでいますか。

【〇はいくつでも】

あなたを含めた人数 \_\_\_\_\_人

- |      |         |         |       |
|------|---------|---------|-------|
| 1 家族 | 2 職場の同僚 | 3 1人暮らし | 4 その他 |
|------|---------|---------|-------|

問8-1 現在、あなたはどこに住んでいますか。 【〇は1つ】

- |           |        |        |       |
|-----------|--------|--------|-------|
| 1 アパート・賃貸 | 2 会社の寮 | 3 買った家 | 4 その他 |
|-----------|--------|--------|-------|

問8-2 あなたはこれからどこに住みたいですか。 【〇は1つ】

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1 小林市にずっと住みたい     | 2 自分の国に帰りたい |
| 3 小林市ではないが日本に住みたい | 4 その他       |

問9 現在、あなたは働いていますか。 【〇は1つ】

- |      |       |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|



雇用形態は？ 【〇はひとつ】

- |        |             |       |
|--------|-------------|-------|
| 1 正規雇用 | 2 パート、アルバイト | 3 その他 |
|--------|-------------|-------|

## 2 小林市の普段の生活について

問10 小林市での生活に必要な情報の入手方法は？ 【〇は3つまで】

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| 1 テレビ、ラジオ      | 2 インターネット             |
| 3 日本語の新聞、雑誌    | 4 広報「こばやし」            |
| 5 日本人の友だち、知り合い | 6 日本にいる母国・外国の友だち、知り合い |
| 7 その他（具体的に）    |                       |

問11 普段の生活で困っていることや、心配なことは？ 【〇はいくつでも】

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1 言葉が十分に通じない（問11-1へ） | 2 文化や習慣の違い        |
| 3 病院のかかり方            | 4 地震や大災害が起きた場合の対応 |
| 5 育児や教育のこと           | 6 ごみの出し方          |
| 7 バスや電車の乗り方がわからない    | 8 外国人ということで差別を受ける |
| 9 その他（具体的に）          | 10 特になし           |

問 1 1-1 問 1 1で「1 言葉が十分に通じない」と選んだ方にお聞きします。あなたは、どんな時に言葉が通じなくて（わからなくて）困りますか。 【○はいくつでも】

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1 市役所へ行ったとき             | 2 病院へ行ったとき     |
| 3 子どもの保育園や学校へ行ったとき      | 4 銀行や郵便局へ行ったとき |
| 5 市や地域、保育園や学校のお知らせを読むとき |                |
| 6 その他（具体的に              | ）              |

問 1 2 困ったことや心配なことがあったときは、誰に相談しますか。 【○はいくつでも】

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| 1 日本人の家族、親族 | 2 母国にいる家族、親族      |
| 3 日本人の知り合い  | 4 日本にいる母国の家族や知り合い |
| 5 職場の人      | 6 市役所             |
| 7 その他（具体的に  | ） 8 相談する相手がない     |

### 3 あなたの日本語について

問 1 3 現在、日本語を勉強していますか。 【○は1つ】

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 はい（問 1 3-1へ）   | 2 いいえ（問 1 3-2へ） |
| 3 していた（問 1 3-3へ） |                 |

問 1 3-1 問 1 3で「1 はい」を選んだ方にお聞きします。

どこで日本語を勉強していますか。 【○はいくつでも】

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 職場、学校の日本語研修 | 2 家族から       |
| 3 日本人の知り合いから  | 4 ひとりで勉強している |
| 5 その他（具体的に    | ）            |

問 1 3-2 問 1 3で「2 いいえ」を選んだ方にお聞きします。

勉強していない理由は？ 【○はいくつでも】

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 日本語ができる  | 2 勉強する時間がない |
| 3 その他（具体的に | ）           |

問 1 3-3 問 1 3で「3 していた」を選んだ方にお聞きします。

日本語の勉強をやめた理由は？ 【○は1つ】

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1 日本語ができるようになった | 2 仕事や学校に行くため時間がなくなった |
| 3 その他（具体的に      | ）                    |



問19 病院には、誰と行きましたか。【〇は1つ】

- 1 日本人の家族                      2 1人で行った                      3 その他（                      ）

問20 病院に行ったとき、困ったことや不安を感じたことはありますか。【〇は5つまで】

- 1 問診票や入院書類の記入                      2 体の状態を詳しく説明すること  
3 医師や看護師から説明を聞くとき                      4 薬の説明を聞くとき  
5 院内の案内看板が読めないとき                      6 書類の内容が分からず読めない  
7 その他（具体的に                      ）

問21 次のうち、医療サービスとして希望することは？ 【〇は3つまで】

- 1 通訳                      2 案内板の多言語表記  
3 問診票や入院書類の多言語表記                      4 問診票や入院書類にひらがなを振ること  
5 その他（具体的に                      ）

問22 病院やクリニックにかかるとき、通訳制度があったら利用しますか。【〇は1つ】

- 1 利用したい                      2 利用しない

↓  
有料の通訳制度でも利用しますか。【〇は1つ】

- 1 利用したい                      2 利用しない

問23 病院やクリニックに希望することや特に困っていること、日本の病院の印象など、ご意見があればお書きください。

（空欄）





## 5 市の外国人支援について

問24 市の広報誌など、市から届くお知らせを読んでいますか。 【○は1つ】

- 1 はい（他の人から内容を教えてもらう場合も含まれます。）  
2 ときどき  
3 いいえ

読まない理由は何ですか。 【○は1つ】

- 1 日本語がわからない  
2 自分には関係ない  
3 市の広報が来ない  
4 時間がない  
5 その他  
( )

問25 市からのお知らせで、あなたが話せる言語で情報があればよいと思うものは？

【○は3つまで】

- 1 広報こぼやし、お知らせ版      2 健康診断のお知らせ  
3 親子健康カレンダー            4 防災ガイドブック  
5 避難所マップ                      6 市の防災メール  
7 ごみの出し方                      8 その他（具体的に )

問26 市内に、外国人の方が憩う場所があればいいと思いますか。 【○は1つ】

- 1 はい                      2 いいえ                      3 わからない（具体的に )

場所は？ ↓ 【○は1つ】

- 1 市役所内  
2 小林市駅周辺  
3 その他 ( )

問26-1 何か困ったとき、だれに相談しますか。 【○はいくつでも】

- 1 友だち      2 家族      3 親戚      4 市役所      5 会社の同僚  
6 教会      7 誰もいない      8 その他（具体的に )

問26-2 自治会を知っていますか。 【○は1つ】

- 1 自治会に入っている      2 聞いたことがある      3 知らない

問26-3 自分が犯罪や火事などにあったら、どうすればいいか知っていますか。

【〇は1つ】

- 1 知っている                      2 知らない

問26-4 地震、台風、洪水などの時、どうすればいいか知っていますか。 【〇は1つ】

- 1 知っている                      2 知らない

問26-5 自分の家の近くの避難所を知っていますか。

【〇は1つ】

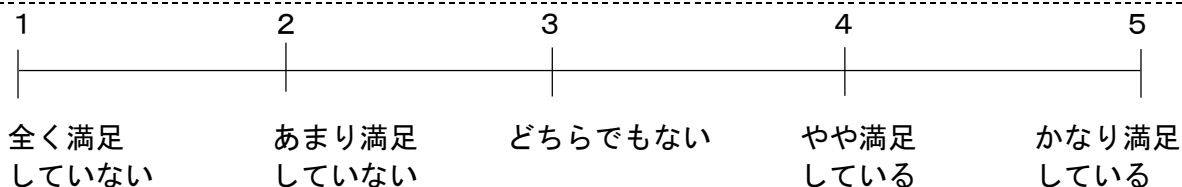
- 1 知っている                      2 知らない

問27 次のうち、外国の方にも暮らしやすい小林市にするために、必要だと思うことは？

【〇はいくつでも】

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 多言語での情報提供       | 2 日本語の書類に、ひらがなをふる               |
| 3 日本語を勉強できる機会を増やす | 4 悩み事を相談できる場所がある                |
| 5 公共施設での通訳や翻訳     | 6 病院やクリニックでの通訳や翻訳               |
| 7 災害時の情報提供や避難支援   | 8 日本人と交流できる場所                   |
| 9 外国人同士が交流できる場所   | 10 その他 (                      ) |

問28 小林市に住んでみて全体的にどの程度満足していますか。【〇は1つ】



問29 普段の生活で頼りにしている方が、長期出張や入院などに家を不在にしたときに、あなたが不安に思うことは何ですか。 【〇はいくつでも】

- 1 電話の対応やごみ出しなど家事全般
- 2 家族の介護に際し、介護や福祉サービス利用情報を取得できること
- 3 子どもの保育園や学校、市役所等からのお知らせを理解して手続きすること
- 4 病院で、医師や看護師の説明を理解し手続きができること
- 5 代理として地域行事に参加できること
- 6 文化や習慣の違いを理解し、地域と関わること
- 7 その他 (具体的に                      )
- 8 特になし

ご協力ありがとうございました。  
この調査票は、同封した封筒に入れそのままご投函ください。  
なお、切手を貼る必要はありません。